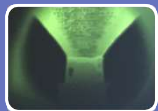




株式会社三幸



超高温 熱処理装置
(半導体材料の熱加工装置)

- 本社所在地：東京都港区
- 事業概要：
 - 半導体製造装置部品の製造
 - カーボン・セラミックス部材の製造
 - 超高温炉などの精密機械装置の設計・製造
- 常時使用する従業員：76名（2026年9月時点）
- 現在の売上高：26億円（2025年12月期）
- 法人番号：3010401068269
- Web：https://www.kk-sanko.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
高桑 康憲

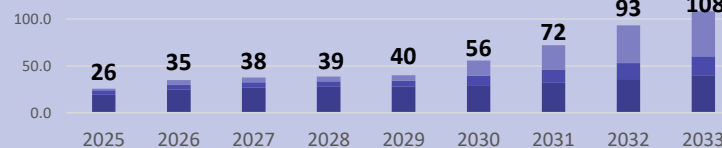
「熱と素材の知恵を、変革のスピードへ」

当社は、1969年に半導体関連のカーボン製品専門商社として創業し、お客様の課題に応えるため自らものづくりに挑んできました。カーボン・セラミックス素材の製造技術を通して培った超高温・超真空の加熱技術力をお客様の変革を加速させる力に変え、半導体装置の部品・部材の供給から自社装置の開発・製造へと事業の幅を広げていきます。売上高100億円の目標は、技術者が育ち、社員が誇りを持って働ける会社をつくる挑戦でもあります。信念・正確・推進・信頼・創造の5つの価値観を胸に、お客様と地域社会に選ばれ続ける企業を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

既存の事業規模を大幅に拡大し、2033年に売上高100億円達成を目指す。



課題

- ・自社製品（装置）を複数台同時に製造できる生産スペースの不足
- ・設計・製造・品質保証・保守を担う人材の確保と、技能の標準化・継承
- ・部材の付加価値向上（加工内製化、表面処理による高機能化）
- ・自社製品の比率を高めた事業構成への転換と、販売・保守体制の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・自社製品の製造拠点と研究開発機能を備えた、新工場棟を建設（複数の装置が製造可能となるスペース、試験・評価設備・部材加工設備の設置）
- ・超高温・高真空の加熱制御技術を活かした自社装置（結晶育成炉・溶融炉・熱処理装置）のラインナップ拡充と、次世代半導体・素材産業の国内生産需要の取り込み
- ・既存商材の研究開発による高付加価値化を図り、従来獲得出来ていなかった受注の増加、及び収益力の向上
- ・設計効率と開発力を強化し、大学や研究機関との連携による新分野の展開

実施体制

- ・代表取締役社長直轄で100億円計画を推進し、従来の①半導体製造装置事業、②カーボン・セラミックス部材事業、③精密機械装置事業の3セグメントの目標を管理し、受注金額、収益力の高い③精密機械装置事業に注力する体制転換
- ・既存製品の付加価値増大を目的に、社外の専門家を技術顧問に迎え、大学・公的研究機関との共同研究により、研究開発を推進
- ・既存工場の近隣に、工場を間借りし、生産体制を強化
- ・新工場を建設し、本格的に生産能力を強化し賃上げを行うことで人員の増強

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです